

「第3回北九州国際映画祭」
前夜祭第2弾



令和8年1月9日
北九州国際映画祭実行委員会事務局
北九州市都市ブランド創造局

報道機関 各位



「第3回北九州国際映画祭」 前夜祭の特別プログラム発表・チケット販売開始

「第3回北九州国際映画祭」では、翌日からの本格的な上映に向けた盛り上がり創出のため、2月27日（金）夕刻より前夜祭を開催いたします。

既発表済のエキストラ登録者限定「フィルム・ファン・ミーティング」に続き、2会場で前夜祭特別プログラムを上映いたします。

前夜祭の開催及びチケット販売開始について、周知のご協力をお願いいたします。

チケット
発売開始日

令和8年1月9日(金)

内 容

① 前夜祭『想い出を、ラブソングにのせて』(詳細別紙1)

日時：令和8年2月27日(金)16時～

会場：北九州芸術劇場・中劇場

ゲスト：新旧HKT48メンバー3名



HKT48 豊永阿紀



HKT48 梁瀬玲雅



神志那結衣※元HKT48

② 前夜祭『村の写真集』(詳細別紙2)

日時：令和8年2月27日(金)16時～

会場：小倉昭和館

ゲスト：藤竜也



料 金 前売り券1,300円、当日券1,800円

※チケット料金の詳細、販売箇所、購入方法等は公式ホームページ・SNSをご覧ください。

また、その他作品についてはプログラム決定次第発売いたしますので、引き続き公式HP、SNSにご注目ください。



公式HP



公式X



公式Instagram

【本リリースに関するお問合せ】

都市ブランド創造局 MICE・メディア芸術課

担当：藤田（課長）、蔭浦（係長）、高艸

電話：093-551-8152



北九州映画実行委員会
KITAKYUSHU FILM EXECUTIVE COMMITTEE

北州市民の手で、北九州市を舞台に制作した作品を特別上映

『想い出を、ラブソングにのせて』

HKT48 豊永阿紀・梁瀬鈴雅と神志那結衣(元HKT48)が登壇

北九州市で映画制作にチャレンジしている北九州映画実行委員会とコラボした前夜祭企画として「想い出を、ラブソングにのせて」を上映いたします。

北九州映画実行委員会は、これまで3作品を制作しており、この3作品の主演を務めているHKT48 豊永阿紀・梁瀬鈴雅と神志那結衣(元HKT48)が登壇し、楽しいトークショーも実施します。

当イベントの実施について、周知のご協力をお願いいたします。

概要

【日 時】2026年2月27日(金)16時~18時30分

【会 場】北九州芸術劇場・中劇場

【上映作品】「想い出を、ラブソングにのせて」

2022年 日本 90分

【ゲスト】HKT48 豊永阿紀(とよながあき)

(第1作「めぐり逢わせの法則」主演)

HKT48 梁瀬鈴雅(やなせれいあ)

(第3作「あなたが眠りにつくまえに」主演)

神志那結衣(こうじなゆい) ※元HKT48メンバー

(第2作「想い出を、ラブソングにのせて」主演)

岩松茂監督

【チケット】前売り1,300円、当日1,800円(自由席)



上映作品概要

【監 督】岩松茂

【出 演】神志那結衣(※当時HKT48)、

岡田浩暉、早見優、大和田伸也ほか

【製作・著作】○北九州映画実行委員会

【概 要】

北九州市を舞台にした感動のヒューマンドラマ。

オール北九州作品で、福岡・東京でも上映会を実施。



ゲストコメント



HKT48 豊永阿紀



HKT48 梁瀬鈴雅 ※コメント動画あり(提供可能)

第3回北九州国際映画祭の開催おめでとうございます。

HKT48 の豊永阿紀です。梁瀬鈴雅です。

北九州といえば映画の街。私たち2人も主演映画を撮影させていただきました。今回は前夜祭にも出演します。

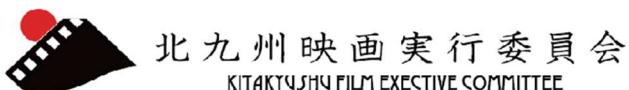
皆さんと北九州で会えるのを楽しみにしています！



北九州国際映画祭にお招きいただき、ありがとうございます。
2月27日の前夜祭にて上映される「想い出を、ラブソングにのせて」で主演を演じさせていただきました神志那結衣です。
この作品は親子の不思議な絆を描いた心温まる作品となっております。
私の他には、アイドルの先輩である早見優さん、そして芸能界の重鎮である大和田伸也さんなど、豪華俳優陣が揃っております。
北九州の素晴らしい景色とともに物語をお楽しみください。皆様と当日お会いできるのを楽しみにしています。是非お越しください。

神志那結衣 ※コメント動画あり(提供可能)

北九州映画実行委員会



2019年12月、北九州の素晴らしさを映画の画面を通じて、日本全国、そして全世界に伝えることを目標に発足。制作・総指揮は、久保 慎司氏。

工業都市として発展し、近年では環境先進都市や子育てがしやすい街へと変化してきた歴史や自然、人情や食文化などの魅力を発信する映画を撮ることをテーマに活動。

これまで3作品を制作。監督はいずれも岩松茂監督(北九州市出身)。

第1作 「めぐり逢わせの法則」(2020年)

第2作 「想い出を、ラブソングにのせて」(2022年)

第3作 「あなたが眠りにつくまえに」(2024年)

俳優 藤竜也さんが小倉昭和館に登場！

「村の写真集」特別上映＆トークショー開催

前夜祭として、映画『村の写真集』の特別上映を小倉昭和館にて実施いたします。上映にあわせて、主演の藤竜也さんによるトークショーも開催いたします。

つきましては、本イベントの実施について、ぜひ周知・広報へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。



藤竜也



© 2004 「村の写真集」製作委員会

日 時 令和8年2月27日 16時～

会 場 小倉昭和館（小倉北区魚町4丁目2-9）

上映作品 映画『村の写真集』

ゲスト 藤竜也（ふじたつや）

内 容 映画『村の写真集』特別上映
主演・藤竜也さんによるトークショー

チケット 前売り券1,300円、当日券1,800円（自由席）

※チケット料金の詳細、販売箇所、購入方法等は公式ホームページ、SNSをご覧ください。

村の写真集

ダム建設により消えゆく山間の村と、そこに生きる人々の姿を、写真家の父と息子の視点から描いたヒューマンドラマ。第8回上海映画祭 最優秀作品賞・最優秀男優賞（藤竜也）受賞。



© 2004 「村の写真集」製作委員会

監督 三原光尋

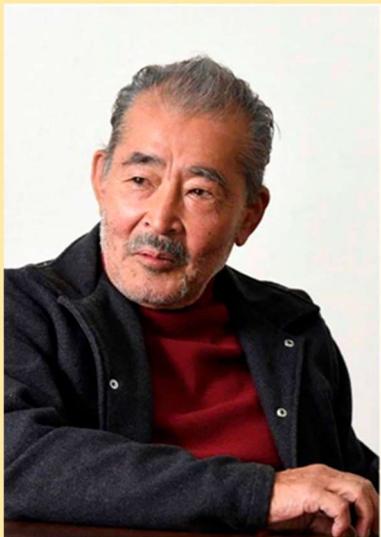
キャスト 藤竜也、海東健、大杉漣、原田知世、宮地真緒、甲本雅裕 他

作品概要 2003年 日本 111分

<あらすじ>

とある山間の美しい村、その村はダムに沈もうとしている。避けることの出来ぬ運命に役場のひとりは、消えゆくこの村の全てを写真に残すことを決める。依頼を受けた寡黙で不器用な写真家の男は、反発する息子を連れ、一枚一枚丁寧にレンズへと収めていく。温かい村民の笑顔、美しい自然の折々—最期の時が迫る中、一心に写真を撮る父の姿を見た息子にも、次第に変化が生じていく。

藤竜也さんからのコメント



「村の写真集」は私にとって、とても思い出深く、大切な映画です。22年前、私が62歳の時に撮影した映画です。徳島県の池田町や山城町、西祖谷山村といった山深いところで、地域の皆さんとの協力を得て完成した映画です。人が生きていくという営みを、山村を背景に淡々と描いた映画です。この映画の監督で脚本も書かれた三原光尋さんの言葉を紹介します。

「私の映画は、常に、幸せを願ってのエンディングにしたい」「ひとつの道をずっと生き続ける人の、生き方の美しさを描きたい」

この映画は第8回上海国際映画祭で最優秀作品賞、そして私は最優秀男優賞を頂きました。三原監督はこの作品の5年後の2008年に「しあわせのかおり」を中谷美紀さんと私を起用して作り、それから15年後に「高野豆腐店の春」を私と麻生久美子さんで撮りました。「村の写真集」から22年の時が流れ、これらの作品群は三原さんの「三部作」などと言われています。

三原監督、ありがとうございます！！

藤 竜也

【プロフィール】

1941年8月27日、父の赴任先の中国北京生まれ。

神奈川県横浜市で育ち、日本大学芸術学部在学中にスカウトされ日活に入社。『望郷の海』(62)でスクリーンデビューを果たす。その後、渡哲也主演の『嵐を呼ぶ男』(66/舛田利雄監督)で弟役を演じて存在感を示し、「日活ニューアクション」の中でも異彩を放つ「野良猫ロック」シリーズ(70~71/長谷部安春監督・藤田敏八監督)ではメインキャストとして活躍した。大島渚監督『愛のコリーダ』(76)、『愛の亡靈』(78)では海外でもセンセーショナルな話題と共に高い評価を得た。近年は『龍三と七人に子分たち』(15/北野武監督)、『初恋 お父さん、チビがいなくなりました』(19/小林聖太郎監督)、『それいけ！ゲートボールさくら組』(23/野田孝則監督)、『高野豆腐店の春』(23/三原光尋監督)などの映画に出演している。